

アルミ缶プレスロボット 「スクワット」

資源ごみの活用が活発化し、学校、町内会などでも資源ごみを業者に引き取ってもらい再利用するべく活動しています。右下の資料は私の町内会の資源ごみを業者が引き取る価格です。この資料からわかるように、アルミの価格はダントツでそれだけ有用な資源と考えられているようですが、その量を考えると意外と多く1kg集めるのに350ml缶では59個必要でその量は200Lとなり、持ち運びが大変です。

資源ごみの引き取り価格
円/kg

新聞:	2.9
ダンボール:	2.6
雑誌:	2.1
アルミ缶:	51.4
スチール缶:	10.3
ペットボトル:	2.1

この200Lの量を「スクワット」で1/5の40Lにすれば楽に運べます。

(電気料金も59個プレスしてもたった0.5円です。)

このアルミ缶プレスロボット「スクワット」は、空き缶を置くだけで動き、缶をプレスし、自動的に排出、終われば元のように小さくなります。また作動部には、指が入らない構造となっており、安全、軽量、**超小型**なので、ダイニングキッチンにも置けます。抵触する特許もなく、特許登録もしています。(特許第3872454号、特許第4565400号、出願中1件)



作動前の収納状態



空き缶を置くと自動的に上昇します。



蓋が開き缶が落ちます。



最下段まで下降し、空き缶を潰して再び上昇しますがその途中で後ろから潰した空き缶を排出します。その後最上段まで上昇し潰す缶がない場合は最下段で停止します。

(潰す空き缶がある場合は蓋が開き空き缶が入り、再

び潰します。)

本体サイズ 横 160mm、 縦 110mm、高さ 250mm

適用アルミ缶:135ml、190ml、250ml、350ml、500ml

ホームページ: 発明工房 和 <http://www.geocities.jp/kjauznuko/>

お問い合わせは メール: kazuso-1@estate.ocn.ne.jp 担当: 光広和三